

# 首都圏にオスプレイは 50 機以上に・・・

木更津基地は陸自の“オスプレイの暫定配備基地”になり現在 7 機、最終的には 17 機が実戦配備されます。更に沖縄米海兵隊のオスプレイ 24 機の整備拠点に。そして今後米海軍(横須賀)に配備されるオスプレイの整備拠点にもなります。

横田基地には米空軍のオスプレイが 5 機(最終的に 10 機)配備されており・・・首都圏にはオスプレイ 50 機以上が係わることとなります。

危ないうるさい・低周波のオスプレイが 3000 万人以上の首都圏にとびまわるのです・・・異常なこと。アメリカの従属国・属国のようです。全世界でオスプレイを導入しているのは開発した米軍以外では日本のみ。米軍は言います「平時から戦時まで切れ目なく日米軍事一体化の象徴がオスプレイ」と。



薬円台公園にて「オスプレイはいらない!市民集会」が開かれました(2021 年 12/4)。多くの市民と政党、周辺の住民グループ、木更津オスプレイはいらない!市民の会、沖縄高江の住民などいろいろな立場・地域の人々が参加。

主催者(オスプレイはいらない習志野・八千代・船橋ネットワーク)から現状と課題が指摘されました。

- ①木更津にはすでに 7 機実戦配備され、木更津基地以外での訓練も始まりました。館山・百里・東富士でそして相馬が原での訓練が。習志野基地での訓練も間近だろうだろうが私達は絶対に来させない!
- ②岸田政権は GDP2%の防衛費、敵基地攻撃能力の保有と日米軍事一体化の「おもいやり予算」の増額、そして「改憲」ととんでもない方向へ突っ走っています。対中国への軍事包囲網に日本は組み込まれている。これから木更津オスプレイも組み込まれていくだろう。
- ③ 2021 年 6 月に成立した「重要施設土地規正法」は 2022 年には施行されます。習志野基地周辺 1km内の住民の行動が監視・調査され、罰せられることもある法律です。住民が基地を監視するのではなく基地が住民を監視するのです。施行をさせないよう声を上げましょう。
- ④ 12/1 には横田基地の米空軍のオスプレイが館山自衛隊基地に緊急着陸。オスプレイの訓練状況が自治体に連絡されません。地方自治への侵害です。



“危険なオスプレイ” “日米軍事一体化のオスプレイ” “地方自治を侵害するオスプレイ”はいらない!

どこの空にもオスプレイはいらない。

木更津の野中さんは「オスプレイにはオートローテーション機能がない。危険で違法だと訴えていく」と。

世界中でどこも買わないオスプレイを 17 機 3600 億円で買って、更に日本中で米軍のオスプレイを飛行させる日本の国益って何なのでしょう?

ちなみに下総基地にたびたび木更津のヘリコプターが飛来するようになりました。木更津のヘリと同じようにオスプレイは飛行すると防衛省は明言しています。下総の空にオスプレイが飛来したら大変です。「オスプレイはいらない」と声を上げていきましょう。